

教科名	科目名	単位数	授業形態	系統	履修年次
家庭	家庭基礎	2	一斉	共通	1

教科書（発行所）	Agenda 家庭基礎（実教出版）
教科書以外の教材	1 Agenda 家庭基礎 学習ノート（実教出版） 2 Life Design ライフデザイン資料+成分表+ICT2025（実教出版）

目 標	<p>1 人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>2 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。</p> <p>3 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>
-----	--

	学期	学習事項	学習内容	考查等
学習計画	1 学期	<p>ホームプロジェクト，家庭クラブ活動について生活設計</p> <p>1章 自分・家族—多様化した社会に生きる—</p> <p>2章 子ども—子どもと生きる—</p> <p>3章 高齢者—高齢者と生きる—</p> <p>4章 社会福祉—支えあい共に生きる—</p> <p>6章 衣生活—選んで着る—</p> <p>ホームプロジェクトの実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動の意義と実施方法</li> <li>生涯発達の視点に立って，乳児期から高齢期までのライフステージの特徴と課題を見通し，その課題を他者と関わりながら達成し，生まれてから死ぬまで発達し続けていくという考え方</li> <li>子どもはこれからの社会を築いていくという視点から，子どもを生み育てることの意義や地域の一員として子どもの成長に関わるこの意味</li> <li>生涯を見通して高齢期を捉える</li> <li>社会的制度，社会福祉の基本的な理念，ともに支え合って生きる社会の考え方</li> <li>衣生活の留意点と環境に負荷を与えない行動を考え，実践する</li> <li>地域食材を活かしたオリジナルレシピ作成</li> </ul>	期末考查
	2 学期	<p>6章 衣生活—選んで着る—</p> <p>5章 食生活—楽しく安全に食べる—</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎縫い（手縫い・ミシン縫い）</li> <li>日常の食生活を振り返り，健康や生活習慣に直結する食事について学ぶ</li> <li>食事の役割を認識し，食が心身を育むうえでも大切なものであること</li> <li>調理の基本的な考え方や方法</li> </ul>	期末考查
	3 学期	<p>7章 住生活—人間らしく済む—</p> <p>8章 消費・環境—消費社会を生きる—</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな生活条件を持った人びとが，安心して住める環境を考える</li> <li>個人や家族の生活目標を実現するための，経済計画と正確な知識や情報を収集し，主体的に判断し行動する</li> <li>環境負荷の少ない生活をめざして，生活意識や生活様式を見直す</li> </ul>	学年末考查

授業の受け方・学習に向けてのアドバイス等	<p>1 提出物は期限を守る。</p> <p>2 授業に集中して取り組み，理解するように努める。欠席した内容は，次の授業までに学習しておくこと。</p> <p>3 実習は苦手でも根気強く取り組む。</p>
----------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識と，それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。
評価の方法	授業時の観察・期末考查・レポート・授業に臨む姿勢や意欲及び実技評価・自己評価で評価する。期末考查のみの点数がすべてではなく，家庭科の学習を日常生活に活かせるような能力を総合的に評価します。よって，テスト以外の授業の取り組みも評価の対象になります。知識・技能にもとづいた思考力・判断力・表現力も問うので，普段から，ニュースを見たり積極的に家庭生活の中で本質的な力を磨くようにしてください。		